

Cisco Unified Communication Managerへの Device Packのインストール

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[インストール手順](#)

概要

このドキュメントでは、新しいデバイスのCisco Unified Communication Manager(CUCM)にデバイスパックをインストールする方法について説明します。

前提条件

要件

CUCM について十分に理解しておくことをお勧めします。公式のインストールガイドは[こちらから](#)です。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、CUCMバージョン10.5.2に基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。対象のネットワークが稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

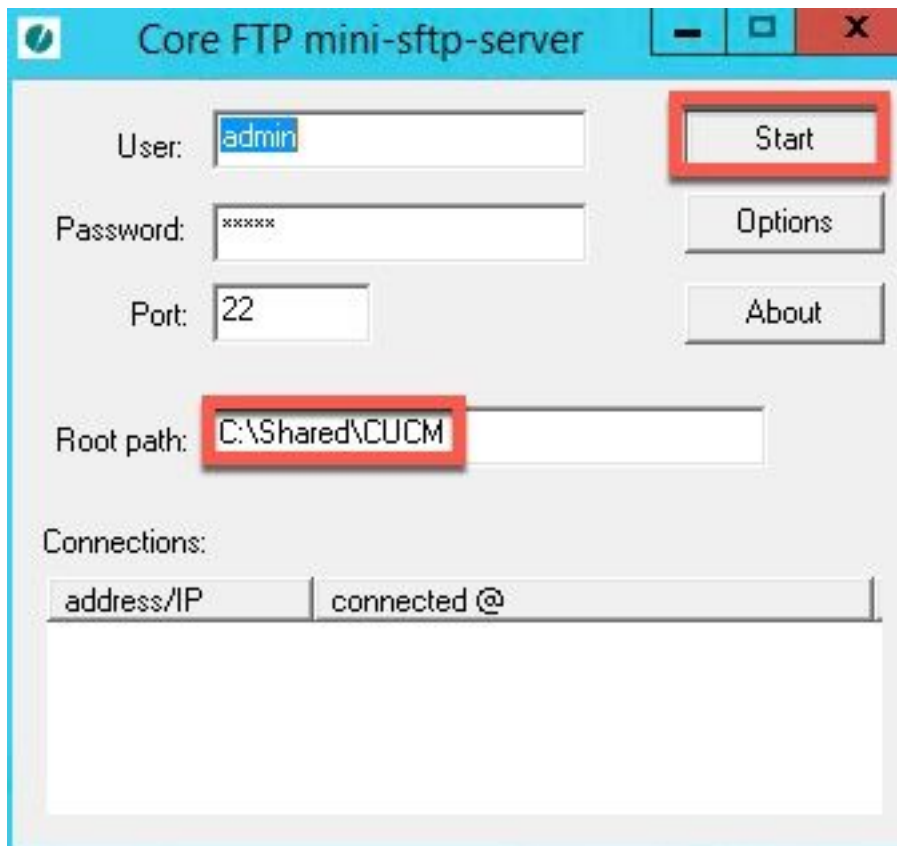
インストール手順

ステップ1: Cisco.comから適切なデバイスパックをダウンロードします。次の図は、CUCMソフトウェアバージョン10.5(2.15112)用にダウンロードしたデバイスパックの例を示しています。ファイルがダウンロードされたら、PCで次の図のようにファイルを探します。このPCからCUCMに到達できる必要があります。

ステップ2: FTPサーバを開き、CUCMに接続します。図の画像。この例では、コアFTPが使用されるFTPソフトウェアですが、Filezillaのような同様のソフトウェアを使用できます。

ステップ3: FTPサーバで、図に示すように、アップロードするソフトウェアを含むフォルダを指定します。

ステップ4：図に示すように、FTPサービスを開始し、接続のユーザとパスワードを設定します。



ステップ5:CUCM Webインターフェイスで、[CUCM] > [OS Administration]ページに移動します。

ステップ6:[Software Upgrades] > [Upgrade/Install]を選択します。

ステップ7：図に示すように、適切なデータを設定します。[Remote Filesystem]を選択し、ステップ4で設定したユーザとパスワードを使用します。

Software Location

Source*	Remote Filesystem
Directory*	/
Server*	[REDACTED]
User Name*	admin
User Password*	*****
Transfer Protocol*	SFTP
SMTP Server	
Email Destination	

ステップ8：[Next] をクリックします。

ステップ9：インストールするソフトウェアを選択します。

ステップ10：インストールが完了するまで待ちます。

ステップ11 : パブリッシャとTFTPサービスを実行するすべてのCUCMで同じ手順を実行します。

注 : CUCMに新しいデバイスを追加するには、クラスタのすべてのノードを再起動する必要があります。再起動しないと、クラスタでエラーが発生する可能性があります。